

### 三 原発問題について

1. 大飯原発再稼働差し止めの福井地裁判決の所感
2. 国のエネルギー基本計画と上関原発
3. 国の重要電源開発地点の上関原発の位置づけ
4. 埋立て免許延長の正当な事由
5. 情報非開示の理由
6. 中国電力株主総会の対応

### 四 岩国基地問題について

1. 空中給油機受け入れ後の訓練や生活への影響

2. 在日米軍再編計画受け入れと地域振興策
3. その他

### 五 教育問題について

1. 性同一性障がいについて、学校現場と県のとりのくみ

### 六 選挙の投票率向上対策について

1. 学校現場や市民グループなどに対し出前授業などのとりのくみ

## ■ 一般質問の質疑から (一部抜粋) ■

### 一.知事の政治姿勢について

#### 1.集团的自衛権行使

佐々木

戦後、歴代の自民党政権が築きあげてきた憲法9条の考え方を自民・公明の政権与党の密室協議のみで変更しようとしているのが、“私が最高責任者”とうそぶく安倍首相だ。

憲法9条の解釈を変更し、集团的自衛権行使を可能にすることは、日本の国のあり方を根本的に変えることだ。

憲法改正論者からも、かつての自民党幹部や元官僚からも、安倍首相への批判・異論が出ているのは当然だ。

私たちは、憲法を尊重擁護の義務がある。知事は記者会見の場で、防衛は国の専管事項という理由で、本件について見解を明らかにしていない。しかし、知事は政治家だ。はっきり見解を問う。

村岡知事

県政をあずかる知事として、憲法を尊重し、擁護することは当然だが、集团的自衛権行使にかかわる問題については、外交・防衛政策に関する事柄で、国の専管事項だから、私から見解を申し上げる立場にない。

今後の法制化について、国会で十分に議論し、国民に対してていねいに説明されるものと考えている。


佐々木

これから私たち県民一人ひとりの覚悟が求められる。とくに県は、岩国基地が、極東最大の軍事基地化されつつあるが戦争が始まったら、山口県民は大きな影響を受ける。

知事の生の声の答弁を求める。

村岡知事

省略 — なんと、第一回めの答弁とまったく同じ。



まさに「保守王国」山口県の「優等生」知事の答弁です。

知事(政治家)が憲法を守るのは当然というなら、内閣が勝手に憲法解釈を変更することは、立憲主義(憲法に基づいて政治を行う)の破壊です。

全国では、青森・福島・愛知・宮崎など約10県の知事が、疑念や慎重な対応を求めています。

ところで、「日本を取り戻す」という安倍首相のとんちんかんなポスターの意味がやっとわかりました。

「日本を取り戻す」とは、かつてのように「日本を戦争のできる国」にするということです。

### 2.東京都議会の人権侵害発言

佐々木

今回の問題は、依然として日本社会の女性に対する人権の認識不足・意識の低さを露呈した。

自民党議員が謝罪した内容をみても、問題の本質をまったく理解していない。

本件について知事の見解と、事件から得た教訓を今後の県行政にどう生かしていくか。

村岡知事

都議会の発言は、女性の尊厳を傷つける不適切な発言だ。

山口県は、男女共同参画推進条例に基づき、男女の人格が尊重される社会をめざして普及啓発に努めてきた。

今後、女性の活躍に向けた取り組みを強化するなど、女性や高齢者・障がい者などあらゆる県民が持てる力を発揮し、いきいきと活躍する地域社会の実現にとりのくむ。